

白杖を持つ人が困っていたり危険な状況 だったら声をかけてください

あなたの親切が視覚障害者の命を守ることも

★誘導の方法は

「〇〇のほうへおいでですか。わたしは△△△に行くのですが、よかったら一緒に歩きませんか。」などと声をかけて、白杖を持っていない方の手であなたの「ひじ」や「かた」を持たせてください。後ろから抱え込んだり、押ししたりしないでください。

お時間に余裕のある時で、同じ方向に行くときにお手伝いください。あなたがわざわざ遠回りをしたり、時間を削る必要はありません。



★一声かけて

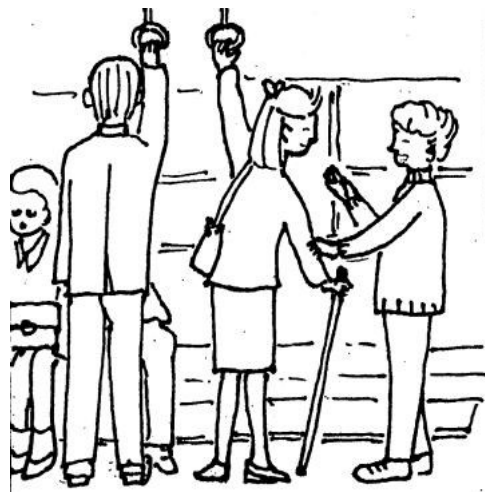
狭い歩道上などですれ違ったりするときには、あなたの方から一声かけて先にすれ違ってください。視覚障害者を見かけた途端に端によって気配を殺さないでください。今まで「人が来そうだ」と感じ取っていた気配が急に無くなって、かえって戸惑います。「横を通ります」、「自転車で追い越します」などと一声かけて、あなたの方から行動してください。



駅のホームや横断歩道ではとくに危険と隣り合わせで歩いています

★電車やバスの中で

電車やバスの中で空いている席がありましたら、「空いている席がありますけど座りますか」と声をかけてください。また、座っていて降りるときには「ここ空きますよ」と声をかけてください。



★歩道や点字ブロックの上に、駐車・駐輪をしないでください

